

中央民族大学交換留学プログラム募集要項 (2024年春学期派遣)

【中央民族大学について】

1941年設立。北京市中心部に近く、交通至便なところに位置しており、買い物や食事にも便利な場所にあります。学部生11,312名、大学院生4,063名(2013年11月現在)。少数民族の教育拠点でもあり、学部生の約54.9%が少数民族。2010年6月、中央民族大学と大学間交流協定を締結し、これにより中央民族大学との交換留学を開始することとなりました。民族学・社会学学院、中国少数民族語言文化学院、経済学院、法学院、教育学院、理学院、チベット学研究院、生命・環境科学学院、美術学院、舞踏学院、音楽学院、中国少数民族伝統医学研究院など23の院(学部)を擁する北京市の総合大学です。学内機関として国際教育学院が、外国学生向けの中国語クラスを運営しています。

【プログラム概要】

派遣先：中央民族大学(中国・北京市)

派遣期間及び時期：半年：2024年2月下旬～2024年7月上旬

1年：2024年2月下旬～2025年1月上旬

※渡航後の派遣期間の変更は原則できません。

派遣人数：全学で3名以内

派遣対象：① 全学部・全研究科

② 一定以上の中国語能力を持つ学生(HSK5級程度の中国語能力が望ましい)

③ 交換留学生として意欲や自覚のある学生

【応募・選考スケジュール】

応募締切：2023年10月12日(木)17時まで

応募書類・方法：①所定の申請書(写真添付)②成績証明書③誓約書

上記3点の書類を応募締切日までに国際交流センター(滝子キャンパス3号館1階)に提出すること。

※申請書は大学ホームページまたは学務情報システムよりダウンロードできます。

(大学HPトップページ：国際交流・留学→在学生の方へ→現在募集中のプログラム)

選考基準：語学力、学業成績、交換留学生としての自覚や人格

(現地での交流活動にも積極的に取り組む行動力と積極性など)

選考・申請手続きのスケジュール：応募締切終了後に、学内面接にて候補生を選考します。

・学内面接：10月下旬予定(面接場所・時間については別途、メールでお知らせします。)

・申請書類作成：候補生に選ばれた学生は、速やかに中央民族大学指定の申込用紙および諸手続きの書類を準備し、指定された期日までに学生課国際交流係まで提出すること。

【費用及び現地の滞在先等】

(1) 授業料：中央民族大学の授業料は免除(ただし、本学へは授業料を納入すること)

(2) 渡航費：本学後援会より奨学金が支給される予定です(上限15万円)。

(3) その他の費用（滞在費、保険料、ビザ申請料など）：自己負担となります。

(4) 滞在先：中央民族大学東門留学生ハウス - 洋式（保証金：1000 円）

家賃：二人部屋（80～90 円/日）

【設 備】リビングルーム（ソファ、コーヒーテーブル付き）、キッチン、トイレ、シャワー、エアコン、テレビ、洗濯機、電話、ベッド（ベッドサイドキャビネット付き）、デスク、洋服ダンス

注）高速インターネット回線も利用できますが、使用料は別途負担となります。

※1 元＝約 20 円（2023 年 7 月現在）

【単位・学籍】

履修可能な科目：（一定の中国語能力がある場合）本学での所属学部を問わず、一部の科目を除き、どの学部の授業でも履修することができます。

※ただし、帰国後の単位認定は本学の各学部・研究科によって行われるため、本学で単位認定できない科目もあるので事前に相談すること。

中国語クラス：留学にあたっては、一定以上の語学力が必要ですが、国際教育学院での外国学生向け中国語の授業を受けることもできます。

単位認定：派遣先で修得した単位の認定については、各学部の定める手続き・規定に従うものとします。

学 籍：学籍状態は「在学」となります。派遣期間は本学での在学期間に算入されます。

派遣先で修得した単位は必ず認定されるとは限りません。卒業や進級に関わる場合もあるため、留学期間も含めた履修計画について、あらかじめ指導教員や各所属の教務担当者によく相談した上、応募してください。

【注意事項】

- ◆ 交換留学生として派遣される学生は、名古屋市立大学危機管理対応マニュアルに則り、万が一の事故に備えて、派遣前に緊急連絡先等の詳細を各学部の教務担当窓口へ提出してもらうほか、滞在中の危機管理等について説明を行います。
- ◆ 帰国後、報告書の提出や国際交流センター主催の留学フェアへの参加等のご協力をお願いします。

【お問い合わせ】

国際交流センター（滝子キャンパス 3 号館 1 階）

TEL : 052-872-5067

Email: ryugaku@sec.nagoya-cu.ac.jp